

2015年05月版

KPOFU

BC-ORO BC-GLOSBE

Instruction Manual

取扱説明書

ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ヘルメットの外観、内装に傷や割れが無いか、付属品が不足していないかをご確認のうえご使用ください。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、お読みの後は当説明書を大切に保管していただきますようお願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。

⚠ 警告 次の文章は必ずお読みください。

⚠ このヘルメットは「**自転車専用**」です。オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。

⚠ 「チンストラップは必ずしっかり締めてください。」

チンストラップを締めなかったり締めかたが緩かったりすると、万一転倒したときなどに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。
またヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがズレたり、脱落するおそれがあります。

⚠ 「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェルおよび衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃吸収エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、またチンストラップなどは絶対に改造しないでください。
ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

⚠ 「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン、シンナー、ベンジン、熱湯（50℃以上）や塩水等は絶対に使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

⚠ 「ヘルメットは大切に取り扱いってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱いってください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所、車の中および、暖房機のそばなど、高温(50℃以上)の場所や、湿度の高い場所への長時間の放置を避け、風通しの良い場所で保管して下さい。ヘルメットに使われている材質等が変質して性能が低下するおそれがあります。

❗ ご注意

⚠ 「長期間の日光照射によるシェルの劣化について」

ヘルメットは、日光を浴びることにより紫外線によるシェルの劣化、色調の変色が進みます。

変色はカラーにより程度が異なりますが、このため使用開始後、3年を目安に買い替えを推奨しています。

⚠ 「マット(つや消し)カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット(つや消し)処理がはがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。

使用素材について (BC-0ro のみ)



■ 瞬間消臭素材「MOFF」について

当製品のチンストラップ本体およびA.L.ネットのメッシュ部分には、ナノテク技術を利用した従来とは全く異なる新しい消臭方法を採用した素材「MOFF」を使用しています。「MOFF」は瞬間消臭・抗菌効果・安全性を合わせ持った次世代の消臭繊維です。

※MOFF素材のお手入れについて

汗などで汚れた場合のお手入れは、水もしくはぬるま湯(35℃以下)のみで軽くすすいで汚れを落とし、しっかり水気を拭き取ってから陰干しするとMOFF本来の効果を持続できます。なお洗淨剤を使用する場合は、中性の洗濯用洗剤を使用してください。

(アルカリ性洗剤はMOFFの効果が減少しますので使用しないでください)



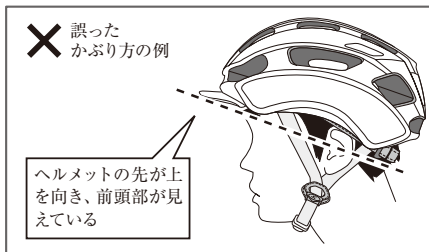
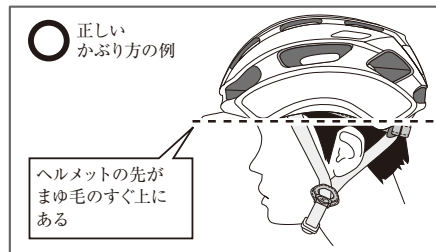
■ 汗を素早く蒸散し、いつもサラッと快適。

カラダから発汗すると「クールマックス®」は水分を外へ排出し、空気が外部から入り込んで、冷却・乾燥させる効果があり、体表温度を下げ、優れた水分調整機能を発揮します。「クールマックス®」は、自然な風合いを持ち、ソフトで軽量、通気性にも優れています。

※「COOLMAX®」および「クールマックス®」は、インビスタ社の登録商標です。

正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上でない場合は、正しく装着できていません。(装着の際は鏡を見ながら調整してください) また、チンストラップの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

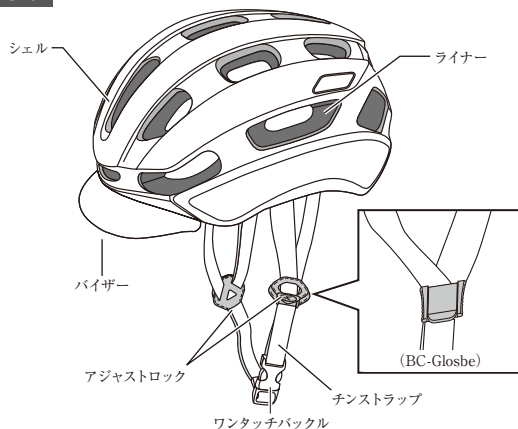


❗ ご注意

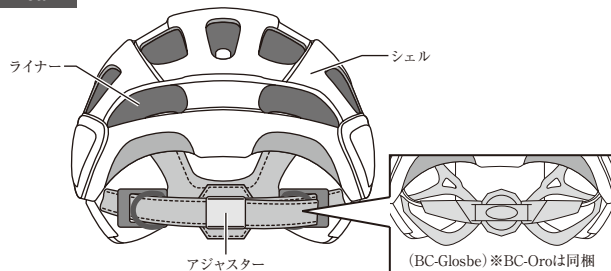
ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、チンストラップを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。
ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

部位名称ともくじ

Front ※イラストはBC-Oro



Rear ※イラストはBC-Oro



ご使用になる前に -01

警告（ご使用前に必ずお読みください） -01

使用素材について（BC-Oroのみ） -02

正しい位置でヘルメットを装着する -03

部位名称ともくじ -04

1 チンストラップについて

ワンタッチバックルの脱着 -05

チンストラップの長さを調整する -05

アジャストロックの高さを調整する -06

2 アジャスターについて

アジャスターの調整方法 -07

アジャスターの角度調整 -08

アジャスターの脱着方法 -08

3 インナーパッド・バイザーについて

インナーパッドの取付位置 -09

バイザーの脱着方法 -09

4 インナーパッドのお手入れ・補修パーツについて

インナーパッドのお手入れについて -10

補修用パーツについて -10

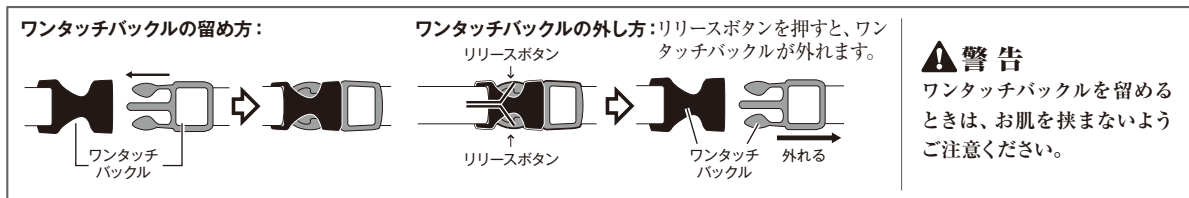
English -12

1 チンストラップについて

チンストラップは万一転倒などアクシデントの際に、ヘルメットが容易に脱落しないようにする重要なパーツです。ヘルメット本来の性能を発揮させるためにも、「チンストラップの長さ」や「アジャストロックの位置」を適切に調整し、「ワンタッチバックル」を正しく留めてください。

ワンタッチバックルの脱着

ワンタッチバックルは、チンストラップの両先端に付いている保持装置のことです。



⚠ 警告

- チンストラップは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
 - ワンタッチバックルは必ず最後まで（カチッと音がするまで）きっちり留めてください。
- 留めかたが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまいヘルメットが脱落してしまうおそれがあります。

チンストラップの長さを調整する

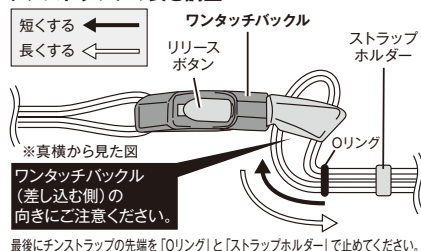
あなたの頭にぴったりフィットするようチンストラップの長さを必ず調整しましょう。
チンストラップの長さは、ワンタッチバックルを締めたとき、指が2～3本入る程度が一般的です。

ご使用前に必ず試着を行い、「チンストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、「アジャスター」の締め具合などを適切に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてください。

※「アジャスター」の調整については「2 アジャスターの調整」を参照。

ご使用前に必ず試着し、調整しましょう！

チンストラップの長さ調整:



⚠ 警告

- チンストラップをワンタッチバックルに通す際、図以外の通しかたをすると、転倒などで強い力が加わった際、ワンタッチバックルからチンストラップが滑り抜けてしまい、ヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。バックルへは必ず図の通り正確に通してください。
- ワンタッチバックル（差し込む側）の表裏を間違えると、転倒などで強い力が加わった際、ワンタッチバックルからチンストラップが滑り抜けてしまい、ヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。

アジャストロックの高さを調整する

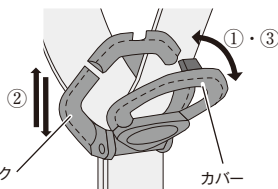
ワンタッチバックルを留め、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の位置を調整します。

チンストラップの **A** の部分がすっきり収まっているか確認してください。

このとき、耳の辺りが緩いまたはきつい場合は「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



BC-Oro

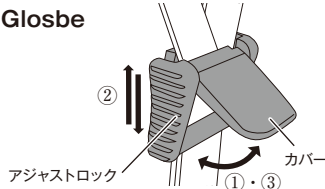


①アジャストロックのカバーを矢印の方向に開きます。

②アジャストロックを正しい高さに調整します。

③高さが決まったら、アジャストロックのカバーを「パチン」と音がするまで元通りに閉じます。

BC-Glosbe



①アジャストロックのカバーを矢印の方向に開きます。

②アジャストロックを正しい高さに調整します。

③高さが決まったら、アジャストロックのカバーを元通りに閉じます。

⚠ ご注意

アジャストロックの調整後は、必ず最後までロックしてください。

ロックされていないまま使用すると、アジャストロックの位置が正しく保てない場合があります。

2 アジャスターについて

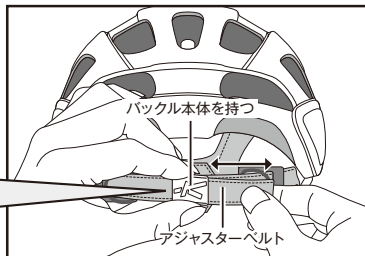
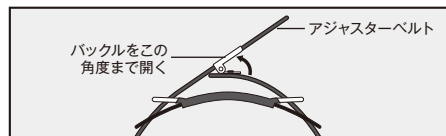
「アジャスター」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたサイズ調整機構の事です。
あなたの頭にぴったりフィットさせ、しっかりホールドするように、アジャスターを調整しましょう。

アジャスターの調整方法

それぞれの方法でアジャスターを適度に緩めてからヘルメットをかぶり、アジャスターを適度に調整します。

■ レザーアジャスターの調整 (BC-Oroのみ)

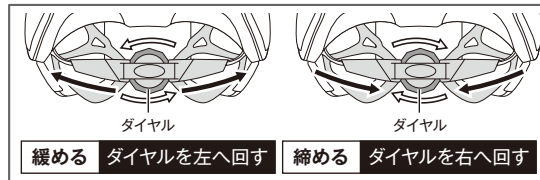
アジャスターのバックルを開き、バックル本体をしっかり持ったままで、アジャスターベルトの長さを調節し、最後にバックルをしっかりと閉じます。



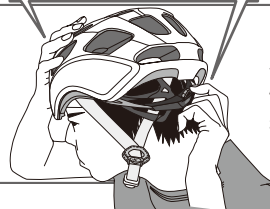
❗ レザーアジャスターについて (BC-Oro)

レザーアジャスターは、「帽子感覚で気軽にかぶれる」というコンセプトをもとにルーズフィットで設計されています。しっかりとしたホールド感をお求めの方は、同梱の「TRIFIT-2アジャスター」に付け替えをおすすめします。

■ TRIFIT-2アジャスターの調整 (BC-Glosbe/BC-Oro※付け替えの場合)



前を押さえながらダイヤルを回す



ヘルメット前部を押さえながら、TRIFIT-2アジャスターのダイヤルを適度に締めます。

❗ ご注意

- TRIFIT-2アジャスターの調整時は必ずダイヤルをご使用ください。ダイヤルを使わず無理に広げるなどすると内部の機構が破損します。
- 長髪のかたなどは特にアジャスター部に毛髪が絡まないようご注意のうえ調整を行ってください。

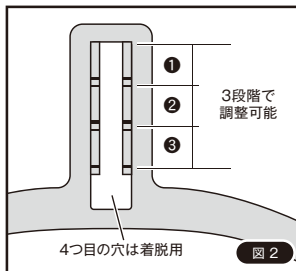
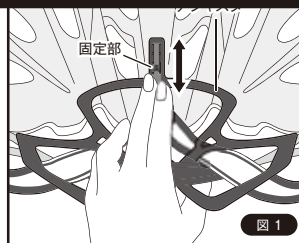
アジャスターの角度調整 (BC-Oro/BC-Glosbe)

アジャスターの固定部付近をしっかりと持ち、3段階のいずれかに移動させて合わせます。(図1) なお固定部にある4段階目の大きな穴はアジャスターを着脱するための穴です(図2)。

調整時、勢いよくこの穴まで移動させるとアジャスターが外れてしまいますので、角度調整の際はゆっくり移動させてください。

！ ご注意

アジャスターの角度を調整する際は、必ずアジャスターの固定部付近を持って調整してください。また調整の際、アジャスターをねじったり無理に移動させたりすると破損の原因となりますのでご注意ください。

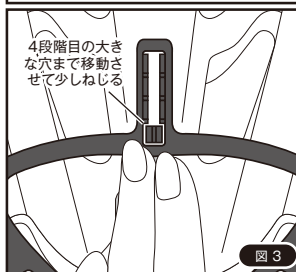


アジャスターの脱着方法 (BC-Oro/BC-Glosbe)

■ 取り外しかた

アジャスターの固定部付近をしっかりと持ち、(図3)の4段階目の大きな穴まで移動させ少しねじると固定部が外れます。(3段階目と4段階目の間はすこし固くなっています)

次に前のアームの取り付け部根元付近をしっかりと持ち、ゆっくり手前に引っぱると外れます(左右)。



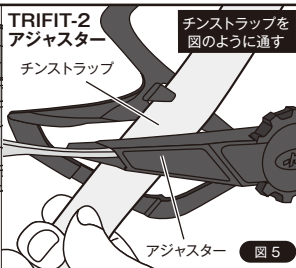
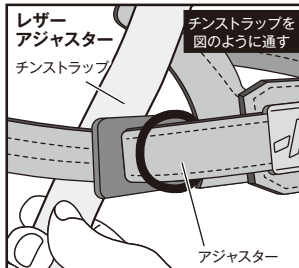
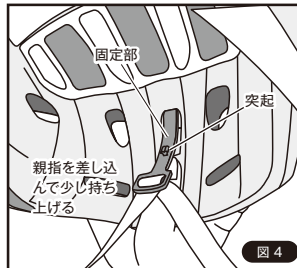
■ 取り付けかた

ヘルメット後頭部にある固定部に親指を差し込んで少し持ち上げ(図4)、その突起へアジャスターの4つ目の穴

を合わせて強く押さえながら手前方向にスライドさせると取り付けできます。(図4)

次にアーム先端にある突起をヘルメット前部左右にある取り付け穴(バスケット)に強く押し込みます。

取り付け後はチンストラップがアジャスターへ(図5)のようになるよう整えてください。



3 インナーパッド・バイザーについて

インナーパッドの取付位置 (BC-Oro/BC-Glosbe)

この製品には「2種類」のインナーパッドを設定しています。
季節やお好みによりパッドを取り替えてください。

標準：A.I. (Anti Insect) ネット

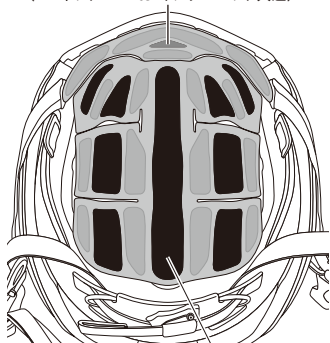
エアインタークからの虫の侵入防止するネット付きインナーパッドです。

同梱：Winterインナーパッド ※BC-Oroのみ

エア導入効果を抑えたい冬場などに最適なインナーパッドです。

フロントパッド

(A.I. ネット・Winterインナーパッド共通)



インナーパッド

(A.I. ネットもしくはWinterインナーパッド)

■ 取り外しかた

インナーパッドはマジックテープで付いています。インナーパッドをゆっくり引っ張ると、取り外せます。

■ 取り付けかた

フロントパッドとA.I. ネットもしくはWinterインナーパッドを左図位置にしっかり取り付けます。

❗ ご注意

快適な装着感を得るためにも、
インナーパッドは正しく取り付けてください。

バイザーの取付位置 (BC-Oro/BC-Glosbe)

この製品は、状況・お好みによりバイザーを脱着できます。



■ 取り付けて使用する場合
フロントパッドを取り外し、同じ場所にバイザーをしっかり取り付けます。

■ 取り外して使用する場合
バイザーを取り外し、同じ場所にフロントパッドをしっかり取り付けます。

❗ ご注意

JCF (公益財団法人・日本自転車競技連盟) 公認競技においてのバイザー使用は、「マウンテンバイク」、「クロスカンтриー」、「シクロクロス」の競技種目のみに認められています。

詳しくは競技主催者にお問い合わせください。

⚠ 警告

走行前にバイザーが確実に取り付けられているか確認してください。
取り付けが不完全ですと走行中に脱落するおそれがあります。

4 インナーパッドのお手入れ・補修パーツについて

インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れたインナーパッドは、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れすることでインナーパッドを清潔に保てます。

インナーパッドを洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いを行ってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しを行ってください。

※ BC-Orolに関する「MOFF素材」のお手入れについては「02ページ」をご覧ください。

補修用パーツについて

常日ごろより使用されているインナーパッドやアジャスターは消耗品です。

傷んだパーツをそのまま使い続けると、フィット感などに悪影響をおよぼすおそれがあります。

古くなったパーツは、早期に交換されることをお勧めします。

<BCシリーズ 補修用パーツ>

○A.I.ネット ○Winterインナーパッド ○アジャスター各種 ○バイザー各種

BCシリーズの補修用パーツ各種についてさらに詳しくは、
当製品掲載のカタログもしくはKOOFU WEBサイトに掲載のパーツリストをご覧ください。

www.koofu.jp

KOOFU

検索

❗ ご注意

補修用パーツをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。



KPOFU

BC-ORO BC-GLOSBE

Instruction Manual

English

NOTES BEFORE USE

Thank you for purchasing Kabuto helmet.

Before using, please make sure that there is no scratch, no crack both on the external surface and in the internal components of the helmet. Please also make sure that all the components are in the package.

This manual explains how to use your Kabuto helmet correctly.

Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference.

No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury.

Please make sure you understand the following warnings and enjoy riding your bicycle safely.



WARNING Be sure to read these instructions.

- **This helmet is for bicycle use only. Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.**
- **Please obey all traffic rules.**

- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet so it is level from front to back.
 - No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
 - Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. Never put anything on your head that prevents you from wearing the helmet properly.
 - Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
 - Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
 - If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
 - Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water.
- Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C/122°F or saline water.

- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C/122°F such as in a car or near a heater, and/or avoid leaving in a humid place for a long time. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

! WARNING

THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in the direct sunlight. The UV potentially deteriorates and discolour the shell.

CAUTION FOR MATTE COLOUR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other sticker are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.

Features of materials: (BC-Oro)



MOFF, the instant deodorizing fibre

The chinstraps and a part of A.I. for BC-Oro use MOFF, the new deodorant fibre developed with nanotechnology, which employs a new odor elimination method never done before. MOFF is the next-generation deodorizing fibre with instant odor elimination as well as antibacterial effect and safety characteristics.

[How to clean MOFF material]

In order to keep effectiveness of MOFF material, gently wash with cool or warm water (below 35°C/95°F.) Towel dry and place it in a shaded and ventilated area. When using a cleaner, use mild soap. (Do not use alkaline or similar detergent.)



COOLMAX® for quick sweat evaporation and constant dry comfort

When you perspire, COOLMAX® wicks the moisture and takes in outside air to cool and dry your skin to control your body temperature. COOLMAX® is a naturally soft-textured, lightweight, and breathable material.

*COOLMAX is a registered trademark of INVISTA.

Wearing Helmet Properly

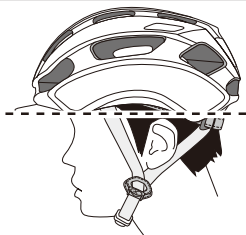
Wear the helmet so it is level from front to back. Make sure the front of the helmet is just above your eyebrows (check with a mirror.)

It is important that the length of the chinstrap and adjustment lock be adjusted for correct fitting.

Please make sure to read these Instructions thoroughly before use.

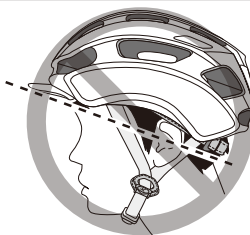
RIGHT

Make sure the front edge of the helmet is just above your eyebrows. Wear helmet level from front to back.



WRONG

The front of the helmet is too far up, and your forehead is not properly covered.

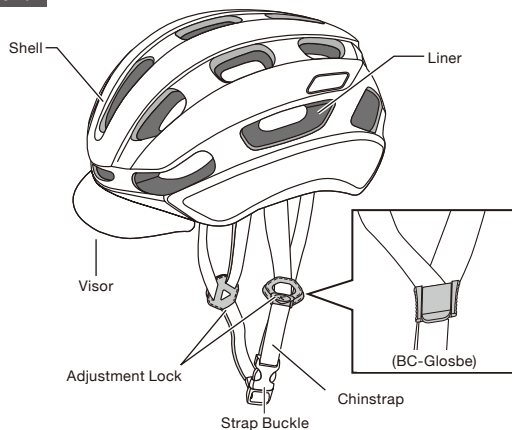


WARNING

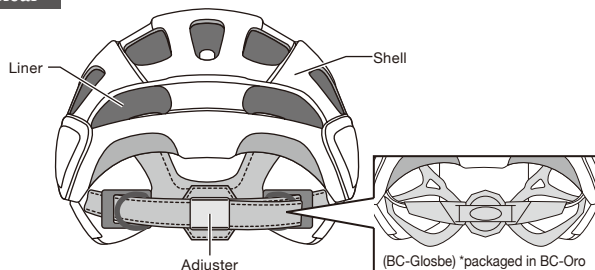
Your helmet is only effective as protection in case of an accident if it is positioned correctly on your head and the strap is fastened correctly. Be sure you are wearing the helmet correctly before riding.

Part Names and Table of Contents

Front *BC-Oro overview



Rear *BC-Oro overview



NOTES BEFORE USE -13

WARNING -13

Features of materials (BC-Oro) -14

Wearing Helmet Properly -15

Part Names and Table of Contents -16

1 Chinstraps

Fasten/Release the Strap Buckle -17

Adjusting the Chinstrap -17

Adjusting the Adjustment Locks -18

2 Adjuster

Adjusting the Adjuster -19

Arranging the Adjuster Position -20

Detach/Attach the Adjusters -20

3 Linings /Visors

Replacing the Inner Pad -21

Detach/Attach the Visor -21

4 How to Clean Linings/Replacement Parts

How to Clean the Linings -22

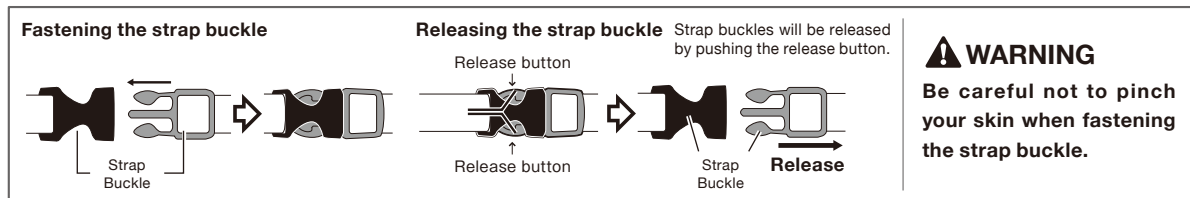
Replacement Parts -22

1 Chinstraps

Chinstraps play an important role under an accident, preventing the helmet from coming off. In order to maintain the original performance of the helmet, make sure to adjust "Chinstraps length" and "Adjustment locks positions" properly and fasten "Strap buckle" correctly.

Fastening the Strap Buckle

Strap buckle is the retention system at the end of both chinstraps.



! WARNING

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the chinstrap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

Adjusting the Chinstrap

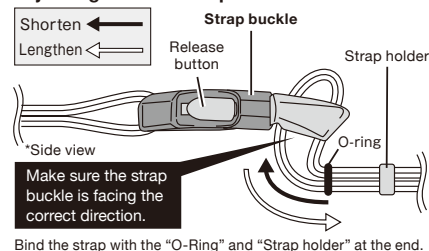
Try on the helmet before use!

Adjust the chinstrap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the chinstrap.

Try on your helmet before riding, and adjust the length of the "chinstrap", the position of the "adjustment locks" and the fit of "Adjuster" to fit helmet to your head.

See "2:Adjuster" for how to adjust Adjuster

Adjusting the Chinstrap

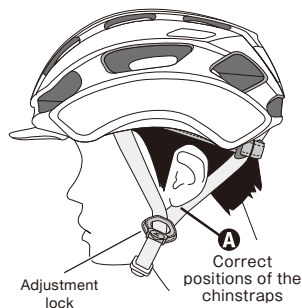


WARNING

- It is very dangerous if the chinstrap is not inserted into the strap buckles the way as illustrated. It can be slipped out when subjected to a strong pressure such as fall, and the helmet may come off. Make sure to insert the chinstraps into the buckles properly as the illustration.
- It is very dangerous if the strap buckle is inserted upside down. The chinstrap will be slipped out from the strap buckles when subjected to a strong pressure such as fall, and helmet may come off.

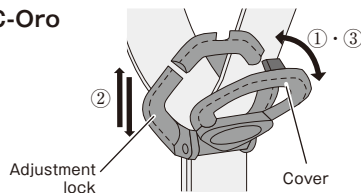
Adjusting the Adjustment Locks

Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the adjustment locks so they can be placed firmly on the side of your face. Check that the **A** part is placed correctly. If the chinstrap around your ears is loose or tight, change the position of the adjustment lock.



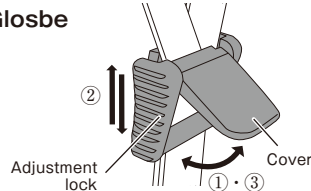
How to change the adjustment lock position

BC-Oro



- ① Open the cover of the adjustment lock in the direction shown by the arrow.
- ② Move the adjustment lock up or down to change the position.
- ③ When the adjustment lock is placed properly, close the cover until you hear a snapping sound.

BC-Glosbe



- ① Open the cover of the adjustment lock in the direction shown by the arrow.
- ② Move the adjustment lock up or down to change the position.
- ③ When the adjustment lock is placed properly, close the cover securely.

WARNING

Lock the cover securely after changing the position of the adjustment locks.

If the helmet is used without locking the cover securely, the strap will be loose and the helmet may come off.

2 Adjuster

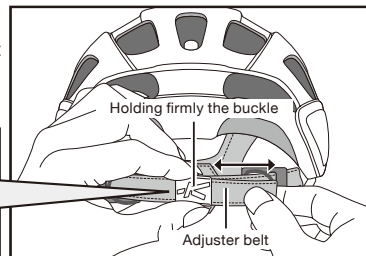
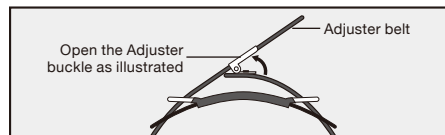
"Adjuster" is the mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving. Adjust the Adjuster so it will keep the helmet on your head securely.

Adjusting the Adjuster

Loosen and give each of the Adjuster some slack, put the helmet on your head, and adjust the Adjuster properly.

How to Adjust the Leather Adjuster (exclusive to BC-Oro)

Open the Adjuster buckle as illustrated, adjust the belt length while holding firmly the buckle, and close the buckle tight.

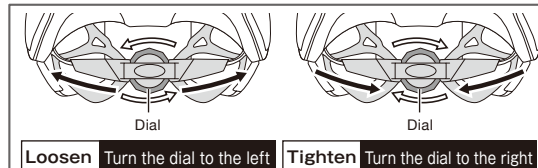


⚠ About the Leather Adjuster (BC-Oro)

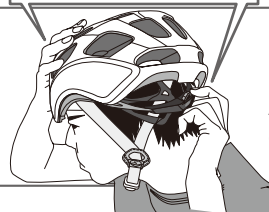
The Leather Adjuster is designed for a comfortable fitting, mostly available on the ordinary caps and hats.

In case you prefer tighter fitting, please use the TRIFIT-2 Adjuster, instead.

How to Adjust the TRIFIT-2 Adjuster (Standard for BC-Glosbe, Option for BC-Oro)



Hold the front part and turn the dial.



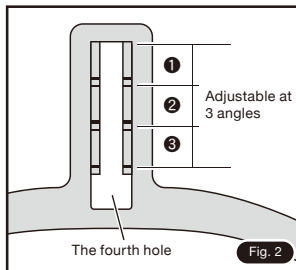
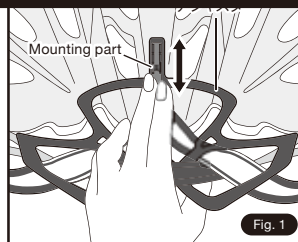
Hold the front side of the helmet and tighten the TRIFIT-2 Adjuster using the adjuster dial.

⚠ WARNING

- Use the Adjuster dial for adjustment. Do not forcibly loosen/tighten the adjuster without using the dial. It may break the mechanical system inside the dial.
- Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the TRIFIT-2 Adjuster.

Arranging the Adjuster Position (BC-Oro/BC-Glosbe)

Hold the Adjuster around the mounting part firmly and move it up and down among the three positions as illustrated (Fig.1, Fig.2.) The fourth hole is for detaching the Adjuster (Fig.2). In Adjustment, move the Adjuster slowly to avoid from accidental detachment.



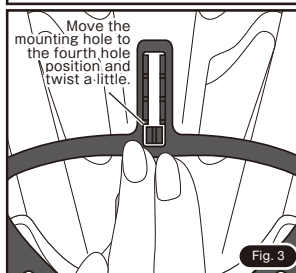
⚠ WARNING

In adjustment, never fail to hold the mounting part, not other part. Twisting forcefully moving the Adjuster may cause it breakage. Please pay due caution in adjustment.

Detach/Attach the Adjusters (BC-Oro/BC-Glosbe)

Detach

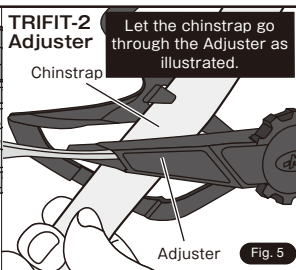
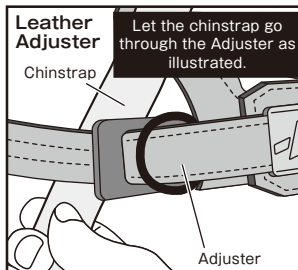
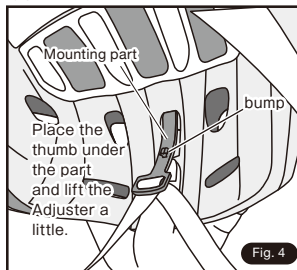
Hold firmly the Adjuster around the mounting part, move it to the fourth hole position, and twist it either right or left a little as illustrated (Fig.3.) Be reminded that moving the mounting part past third slit to the fourth hole gets a little tighter. Then, hold around the arm fixing base portion, pull the Adjuster slowly to detach the mounting part.



Attach

Place the thumb between the mounting part and the inner surface of the shell and lift it a little as illustrated in Fig.4.

Align the Adjuster fourth hole with the bump on the mounting part, press the Adjuster hard and slide it down. Press the bump on the tip of the adjuster arm into the fixing hole (basket) on each side. After mounting the Adjuster, make sure the chinstrap relative position to the Adjuster as illustrated in Fig.5



3 Linings / Visors

Replacing the Inner Pad (BC-Oro/BC-Glosbe)

Two types of the Inner Pad are in the package. Please choose and use either of the two for your riding situation.

Standard : A.I. (Anti Insect) Net

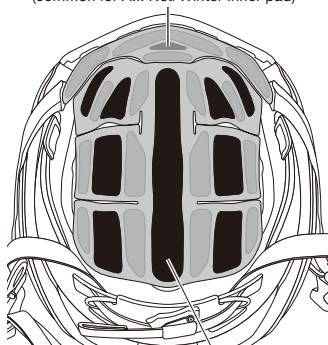
The inner pad with a net that prevents insects from entering through the air intake holes.

Option : Winter Inner Pad (exclusive to BC-Oro)

The inner pad to suppress the air intake like in winter.

Front Pad

(common for A.I. Net/Winter Inner pad)



Inner Pad

(A.I. Net or Winter Inner Pad)

Detach

Inner Pad is kept in its position by the hook-and-loop fastener. Pull the pad slowly to remove it.

Attach

Attach the front pad and the A.I. Net/ Winter Inner pad firmly in the position as illustrated.

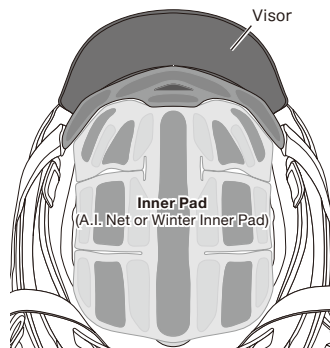
! WARNING

Attach linings correctly.

Otherwise, the helmet may be uncomfortable.

Detach/Attach the Visor (BC-Oro/BC-Glosbe)

This item is removable as necessary.



Attaching the Visor

Remove the Front pad and replace it with the visor firmly in position.

Detaching the Visor

Remove the visor and replace it with the Front pad firmly in position.

! WARNING

JCF (JAPAN CYCLING FEDERATION) allows using a visor at official races only for MTB, Cross-country and Cyclocross.

Please contact to the promoter for details.

! WARNING

Make sure that a visor is attached firmly before riding. Otherwise, it may come off.

4 How to Clean Linings / Replacement Parts

How to Clean the Linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing periodically.

Use warm water (35°C/95°F or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent.

Hand wash them gently and rinse thoroughly.

Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.

*Please refer to the page 14 for the treatment of the MOFF fabric.

Replacement Parts

Linings used every day will wear out over time.

Continuing to use worn linings may lead them to break and cause poor fit.

Old linings should be replaced at an early stage.

[BC series Replacement Parts]

•A.I. Net •Winter Inner Pad •Adjusters •Visors

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

www.koofu.jp

WARNING

Contact the shop you purchased the helmet when you purchase a replacement linings.

Make sure the model of your helmet.



KPOFU

OGK KABUTO CO., LTD.
6-3-4, NAGATANISHI, HIGASHIOSAKA, OSAKA, 577-0016, JAPAN. TEL: 06-6747-8031

www.koofu.jp